

国際機関名 (英語略称)	国連アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)		
英文名称	United nations Economic and Social Commission for Asia and the Pacific		
種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局地球規模課題総括課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: タイ(バンコク)			
活動目的等: 当該機関は、国連経済社会理事会の地域委員会の一つであり、アジア太平洋地域各国における経済・社会・環境等に関する問題を解決するため、域内協力の推進に寄与することを目的としている。			
【当該国際機関の財政(2016年予算)】(千米ドル) 出典: 当該機関から我が国への報告書(注1)			
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	17,474	13,673	
会計年度: 暦年(1月～12月)			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA) (構成員の出身国: インド, タンザニア, ドイツ)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】 出典: ESCAP第73回総会資料			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	中国	3,129	30%
2位	韓国	2,646	26%
3位	インド	1,243	12%
4位	ロシア	1,200	12%
5位	英国	574	6%
10位	日本	110	1%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】 出典: ST/ADM/SER.B/932			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	米国	594	22%
2位	日本	237	10%
3位	中国	194	8%
4位	ドイツ	156	6%
5位	フランス	119	5%
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: エスカップ基金拠出金、外務省(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2016年のもの)】			
邦人職員数	15人	当該機関全体の職員数	204人
うち幹部以上	うち1人	及び邦人職員が占める率	7.3%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
北・中央アジア地域事務所長	戸田 宏仁		
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
2014年7月、アクタール事務局長(外務省賓客訪日)が岸田外務大臣と会談			
【備考】			
(注1) ESCAPは複数年度会計であるため、単年度の収支報告は作成していない。記載した数字はESCAP事務局に依頼し、本報告のために算出させた暫定額。			
(注2) E/ESCAP/73/35			